学校番号	３００２

令和５年度　農業科（資源動物科）

教科	農業	科目	畜　産	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「畜産」（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ

動物飼育における知識および技術について、その役割を理解し、繰り返し活用することによって確実に習得しましょう。実習のなかで自ら課題を発見し、その解決のために、工夫や改善を行い、仲間と協力するなどして、実践的な能力と態度を身に付けましょう。また、畜産物の生産から消費までのフードシステムを理解し、実践的な畜産経営能力を養っていきましょう。そして体験的、継続的な飼育活動や観察、実験、調査等の学習を通して、動物の病気を予防衛生管理できる知識、技術を養ってほしいと願っています。

２　学習の到達目標

・家畜の飼育と畜産経営について学習し、家畜の飼育計画、飼育管理、飼育評価に関する基本的な知識と技術を習得する。
・品種の選定や施設の利用など飼育計画に必要な知識および飼料給与など飼育管理に必要な知識を習得する。
・家畜の生理生態的な特性を理解し、合理的な飼育管理や飼育環境を理解する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・動物の特性に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。 ・畜産経営の収益構造について関心をもつことができる。	・地域農業や学校農場の飼育実態に応じた動物の飼育計画や経営管理について考えることができる。	・品種の選定や施設の利用など飼育計画に必要な技術を習得している。 ・動物における飼育管理および飼料給与についての技術を習得している。	・動物の基本的な特性について、正しく理解し、知識を身につけている。 ・経営の収益構造を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノートやレポート 定期考査の結果 自己評価等	学習状況の観察 ノートやレポート 定期考査の結果 自己評価等	学習状況の観察 ノートやレポート 定期考査の結果 自己評価等	学習状況の観察 ノートやレポート 定期考査の結果 自己評価等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>養豚</td><td>・ブタの特性に照らして、合理的な飼育管理技術を理解させる。</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">a:ブタ・肉牛の特性に基づいた飼育技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。
b: 動物の飼育に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。
c: 動物飼育について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。
d: 動物の基本的な特性について、正しく理解し、知識を身につけている。</td><td rowspan="2">学習状況の観察

ノートやレポートの記述

定期考査の結果

自己評価</td></tr>
<tr><td>肉牛</td><td>・反すう家畜の消化と構造
・肉牛の特性</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2学期</td><td>養豚</td><td>・ブタの飼育管理と、生産性や生産物の品質向上との関係を理解させる。
・養豚経営について理解させる。</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">a:ブタ・肉牛の飼育管理に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。
・所属専攻における経営状況に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。
b: 動物の飼育に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。
c: 動物飼育について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。
d: ブタや肉牛について、正しく理解し、知識を身につけている。</td><td rowspan="2">学習状況の観察

ノートやレポートの記述

定期考査の結果

自己評価</td></tr>
<tr><td>肉牛</td><td>・肉牛の品種と選び方
・肉牛の繁殖と育成</td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>養豚</td><td>・畜産経営の改善について理解させる。</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td>a:所属専攻における経営状況に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。
・肉牛の肥育について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。
b: 畜産経営に関する科学的な見方と課題解決できる実践力、判断力を身につけている。
・各専攻の経営状況から、収益、費用、利益を算出し、その改善策を提案できる。</td><td>学習状況の観察

ノートやレポートの記述

定期考査の結果

自己評価</td></tr>
</table>

	肉牛	・肉牛の肥育					c: 肉牛の肥育について基本的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:肉牛の肥育について、正しく理解し、知識を身につけている。 ・畜産の6次産業化、ブランド化について理解し、畜産経営の知識を身につけている。	

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について〇を付けている。